

令和 4 年度事業報告及び収支決算について（案）

1 令和 4 年度事業報告

経営所得安定対策等の普及推進、地域農業再生協議会の協議会活動に対する指導・助言を行うため、県から交付される経営所得安定対策等推進事業費補助金等を活用し、次の事業を実施した。

(1) 会議等の開催

愛知県農業再生協議会（以下「県協議会」という。）が実施する事業の基本的事項、推進方策等について協議・決定するため理事会及び総会を開催し、適切な協議会を運営するため監査を実施した。

また、経営所得安定対策等及びその関係事業の適正、かつ円滑な実施を図るため、地域農業再生協議会（以下「地域協議会」という。）等の関係者を対象とした担当者会議や国の補助制度に応じた説明会を開催した。この他、ホームページを活用して県協議会が実施する事業及び業務運営に関する情報公開を行った。

【総会及び理事会、監査等の開催実績】

会議名	開催日	開催場所	内 容
監事監査	令和 4 年 4 月 12 日	J A あいちビル	・令和 3 年度事業報告書及び収支計算書等の監査
通常総会	令和 4 年 4 月 26 日	J A あいちビル	・令和 3 年度事業報告及び収支決算について ・令和 4 年度事業計画及び収支予算について ・規約等の改正について ・役員を選任について
理事会	令和 4 年 8 月 30 日	J A あいちビル 西館	・2023（令和 5）年産米の生産数量目標の目安の設定方針について ・地域農業再生協議会別生産数量目標の目安の設定について
通常総会	令和 4 年 8 月 30 日	J A あいちビル 西館	・2023（令和 5）年産米の生産数量目標の目安の設定方針について ・地域農業再生協議会別生産数量目標の目安の設定について

臨時 理事会	令和4年 10月3日	書面開催	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度事業計画について ・令和4年度収支予算書について
臨時総会	令和4年 10月5日	書面開催	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度事業計画について ・令和4年度収支予算書について
内部監査	令和4年 11月14日	J A あいちビル	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度上半期事業の内部監査
内部監査	令和5年 3月23日	J A あいちビル	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度下半期事業の内部監査
理事会	令和5年 3月28日	J A あいちビル	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度事業報告及び収支決算について ・令和5年度事業計画及び収支予算について ・規約等の改正について ・役員を選任について

【担当者会議及び説明会の開催実績】

ア 経営所得安定対策等に係る説明会

会議名	開催日	開催場所	内 容
地域農業再生 協議会等担 当者会議	令和4年 5月26日	西三河総 合庁舎 (WEB会議 併用)	<ul style="list-style-type: none"> ・経営所得安定対策等について ・産地交付金について ・経営所得安定対策等推進事業について ・需要に応じた米生産の推進について
地域農業再生 協議会等担 当者会議	令和5年 2月13日	西三河総 合庁舎 (WEB会議 併用)	<ul style="list-style-type: none"> ・経営所得安定対策等について ・産地交付金について ・経営所得安定対策等推進事業について

イ 産地生産基盤パワーアップ事業等に係る説明会

会議名	開催日	開催場所	内 容
地域農業再生協議会等担当者会議	令和5年 5月26日	西三河総合庁舎 (WEB会議併用)	<ul style="list-style-type: none"> ・産地生産基盤パワーアップ事業について ・水田麦・大豆産地生産性向上事業について ・国産小麦産地生産性向上事業について ・あいち型産地パワーアップ事業について ・施設園芸省エネルギー化施設設備整備事業について ・産地戦略について
地域農業再生協議会等担当者会議	令和5年 2月13日	西三河総合庁舎 (WEB会議併用)	<ul style="list-style-type: none"> ・産地生産基盤パワーアップ事業について ・あいち型産地パワーアップ事業について ・産地戦略について

ウ ホームページによる情報発信

ホームページの運営により、県協議会の取組を公開するとともに、地域協議会への情報提供を行った。(URL: <http://www.aisuikyo.jp/>)

(2) 生産数量目標の目安の配分について

令和5年産米の生産数量目標の目安を令和4年8月30日付けで地域協議会に配分した。

また、全国の米の需給状況を踏まえ、令和4年12月に目安の見直しや今後の対応について検討した結果を、令和4年12月8日付けで地域協議会に通知した。

なお、目安の配分後は各地域協議会の生産予定数量について9月末及び2月末時点の状況を把握し、その内容を取りまとめ地域協議会等と情報共有を行った。

(3) 経営所得安定対策等を推進するための研修会等への参加

農林水産省が主催する経営所得安定対策等の見直し等に係る会議へ参加し、その内容について、地域協議会担当者等に情報提供を行った。

会議名	開催日	開催場所	内 容
水田における需要に応じた生産の推進に関する都道府県担当者会議（令和4年産第7回）	令和4年 6月3日	東海農政局 （テレビ会議）	<ul style="list-style-type: none"> ・4月末時点における水田における作付意向 ・水田活用の直接支払交付金に係る現場の課題・影響（中間取りまとめ） ・各都道府県における作付転換の取組状況
水田農業における需要に応じた生産の推進に係る全国会議（令和5年産第1回）	令和4年 9月30日	東海農政局 （テレビ会議）	<ul style="list-style-type: none"> ・水田活用の直接支払交付金に係る現場の課題・影響（最終とりまとめ） ・令和5年度概算要求の内容 ・令和5年産に向けた水田農業の取組方針について ・水田収益力強化ビジョンの公表について ・畑作物の直接支払交付金（ゲタ対策）をめぐる状況について
水田農業における需要に応じた生産の推進に関する全国会議（令和5年産第2回）	令和4年 11月9日	東海農政局 （テレビ会議）	<ul style="list-style-type: none"> ・米穀の需給及び価格の安定に関する基本指針について ・水田農業に係る令和4年度第2次補正予算等について ・令和5年産に向けた水田農業の取組方針について ・米マッチング商談会2022について
水田農業における需要に応じた生産の推進に関する全国会議（令和5年産第3回）	令和4年 12月12日	東海農政局 （テレビ会議）	<ul style="list-style-type: none"> ・米政策の進捗状況について ・令和5年産備蓄米の政府買入れについて ・米の現物市場の検討状況について ・畑作物の直接支払交付金について

水田農業における需要に応じた生産の推進に関する全国会議 (令和5年産第4回)	令和5年 1月10日	東海農政局 (テレビ会議)	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度予算概算決定等について ・土地改良区決済金等支援について ・水田農業の未来を考える動画コンテンツの配信について ・令和5年産に向けた水田農業の取組方針について
水田農業における需要に応じた生産の推進に関する全国会議 (令和5年産第5回)	令和5年 3月3日	東海農政局 (テレビ会議)	<ul style="list-style-type: none"> ・米穀の需給及び価格の安定に関する基本指針について ・水田における作付意向について(令和5年産第1回中間的取組状況(1月末時点)) ・各道県からの情勢報告

(4) 経営所得安定対策等の手続電子化に伴う eMAFF へのデータ移行に係る業務

経営所得安定対策等の手続きのオンライン化を図るため、各地域協議会が保有する水田台帳データを eMAFF へ移行する必要があった。移行方法において、国が推奨するインテック及び両備システムズによる移行を選択している地域のうち、市町村または地域協議会から県協議会へ契約依頼の申し出があったものについて、県協議会が一括で契約事務を行った。

(5) 収入減少影響緩和交付金の積立金管理業務

経営所得安定対策等の米・畑作物の収入減少影響緩和対策(ナラシ対策)は、一定の要件を満たす農業者を対象として収入減少による農業経営への影響を緩和するため、米、麦、大豆の当年産の販売収入が標準的収入を下回った場合にその差額の9割を補填するものである。補填の原資は1/4が農業者からの積立金、3/4が国からの交付金となっている。

県協議会は、農業者からの積立金の管理に係る業務を実施した。

積立金の現況

項目	期首残高 (令和4年4月1日時点)	積立額	支払額	期末残高 (令和5年3月末)
金額	388,409,211 円	222,334,788 円	266,247,852 円	344,496,147 円
加入 件数	411 件			359 件

上記の積立金の管理に要する経費(振込手数料)について、国の助成を受けている(令和4年度は68,640円)

(6) 産地生産基盤パワーアップ事業

国の平成 27 年度補正予算として始まり、収益力強化に計画的に取り組む地域に対し、計画策定費、計画の実現に必要な農業機械のリース導入や、集出荷施設の整備に係る経費等を、全ての農作物を対象として助成する。

国の補助金は、県、市町村を通して取組主体に支払われる。

県協議会は、各地域協議会が作成する産地パワーアップ計画の作成支援等を行った。

(7) あいち型産地パワーアップ事業

県の平成 30 年度補正予算として始まり、意欲ある産地を支援するため、産地戦略に位置付けられた取組主体に対し、農業機械等及び生産資材の導入、施設の整備、既存施設の能力向上を伴う改修等に助成する。

県協議会は、地域協議会等に対し、制度の周知を図った。

(8) 新市場開拓に向けた水田リノベーション事業

国の令和 2 年度第 3 次補正予算として始まり、水田農業を輸出や加工品原料等の新たな需要拡大が期待される作物を生産する農業への刷新(リノベーション)するため、実需者のニーズに応じた価格、品質等に対応するために必要となる低コスト生産の取組を行う農業者を支援する。

県協議会は、地域協議会等に対し、事業の審査を行い、補助金の交付を行った。

(9) 稲作農業の体質強化に向けた超低コスト産地育成事業

コメの輸出拡大等に向けて稲作のコスト削減を目指す産地に対し、生産コストの現状分析、課題抽出、コスト低減対策の検討や実証、普及等の取組を総合的に支援する。

県協議会は、愛知県米トータル生産コスト低減対策協議会に対し、事業の審査を行い、補助金の交付を行った。

収 支 決 算 書 (案)

自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日

1 収入の部		2 支出の部		(単位: 円)
科目	収入	科目	支出	残額
1 経営所得安定対策会計	25,476,454	1 経営所得安定対策会計	24,628,623	847,831
県協議会事務費(国費)	1,641,000	県協議会事務費(国費)	1,641,000	0
eMAFFデータ移行費(県協議会一括契約)(国費)	22,973,730	eMAFFデータ移行費(県協議会一括契約)(国費)	22,973,730	0
県協議会事務費(自己資金)繰越	861,724	県協議会事務費(自己資金)	13,893	847,831
2 収入減少影響緩和交付金の管理業務会計	68,640	2 収入減少影響緩和交付金の管理業務会計	68,640	0
収入減少影響緩和交付金の管理業務会計	68,640	収入減少影響緩和交付金の管理業務支出	68,640	0
3 新市場開拓に向けた水田リノベーション事業会計	916,349,203	3 新市場開拓に向けた水田リノベーション事業会計	916,349,203	0
新市場開拓に向けた水田リノベーション事業会計	916,349,109	新市場開拓に向けた水田リノベーション事業会計	916,349,109	0
繰越金(令和3年度事業利息)	94	国庫振込	94	0
4 稲作農業の体質強化に向けた超低コスト産地育成事業会計	7,904,390	4 稲作農業の体質強化に向けた超低コスト産地育成事業会計	7,904,390	0
稲作農業の体質強化に向けた超低コスト産地育成事業会計	7,904,390	稲作農業の体質強化に向けた超低コスト産地育成事業会計	7,904,390	0
事業活動収入計	949,798,687	事業活動支出計	948,950,856	847,831

※園芸農産振興・農産物流通対策事業補助金等交付要綱に従い、額の確定通知に合わせて会計処理をしている。

貸借対照表

令和5年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1.流動資産			
現金預金	23,823,173	863,334	22,959,839
普通預金	23,823,173	863,334	22,959,839
前払金	810	875	-65
資産合計	23,823,983	864,209	22,959,774
II 負債の部			
1.流動負債			
未払金	22,976,152	2,391	22,973,761
未払金	0	94	-94
負債合計	22,976,152	2,485	22,973,667
正味財産合計	847,831	861,724	-13,893

R4前払金:R4労働保険概算払
R4未払金
eMAFF費用:22,972,950円
インターネット接続費用
(3月使用分):1334円
振込手数料:1,100円
R4労働保険確定:768円

財産目録

令和5年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目	場 所	使用目的等	金 額
1.流動資産			
現金預金			23,823,983
普通預金	愛知県信連本店	当協議会事務費として	23,823,173
普通預金	愛知県信連本店	収入減少影響緩和交付金の管理業務として	0
普通預金	愛知県信連本店	新市場開拓に向けた水田リノベーション事業費として	0
普通預金	愛知県信連本店	稲作農業の体質強化に向けた超低コスト産地育成事業費として	0
前払金		当協議会事務費として	810
資産合計			23,823,983
1.流動負債			
未払金		当協議会事務費として	22,976,152
負債合計			22,976,152
正味財産合計			847,831

貸借対照表

(参考)

令和5年4月24日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1.流動資産			
現金預金	847,789	863,334	-15,545
普通預金	847,789	863,334	-15,545
前払金	810	875	-65
資産合計	848,599	864,209	-15,610
II 負債の部			
1.流動負債			
未払金	768	2,391	-1,623
未払金	0	94	-94
負債合計	768	2,485	-1,717
正味財産合計	847,831	861,724	-13,893

R4前払金:R4労働保険概算払

R4未払金
R4労働保険確定:768円
(6月支払い予定)

財産目録

令和5年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目	場 所	使用目的等	金 額
1.流動資産			
現金預金			848,599
普通預金	愛知県信連本店	当協議会事務費として	847,789
普通預金	愛知県信連本店	収入減少影響緩和交付金の管理業務として	0
普通預金	愛知県信連本店	新市場開拓に向けた水田リノベーション事業費として	0
普通預金	愛知県信連本店	稲作農業の体質強化に向けた超低コスト産地育成事業費として	0
前払金		当協議会事務費として	810
資産合計			848,599
1.流動負債			
未払金		当協議会事務費として	768
負債合計			768
正味財産合計			847,831

監査報告書

私たち監事は、令和4年4月1日から令和5年3月31日までの愛知県農業再生協議会の業務の執行状況及び財産の状況を監査しました。

その結果について以下のとおり報告します。

1 監査方法の概要

令和5年4月12日に会長から提出された事業報告書、収支決算書、正味財産増減計算書、貸借対照表及び財産目録について確認をしました。

2 監査意見

事業報告書、収支決算書、正味財産増減計算書、貸借対照表及び財産目録の内容が適正であることを認めます。

令和5年4月12日

愛知県農業再生協議会
会長 鈴木 希明 様

監事 五十嵐 文一 印

監事 鳥居 英一 印

正味財産増減計算書

令和5年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1.経常増減の部			
(1)経常収益			
経営所得安定対策会計	24,614,730	1,723,000	22,891,730
経営所得安定対策事業費事務費会計	1,641,000	1,723,000	-82,000
経営所得安定対策事業費eMAFFデータ移行費会計	22,973,730	0	22,973,730
収入減少影響緩和交付金の管理業務会計	68,640	189,530	-120,890
収入減少影響緩和交付金の管理業務会計	68,640	189,530	-120,890
新市場開拓に向けた水田リノベーション事業会計	916,349,203	724,035,062	192,314,141
新市場開拓に向けた水田リノベーション事業会計	916,349,109	724,035,062	192,314,047
繰越金(令和3年度事業利息)	94	0	94
稲作農業の体質強化に向けた超低コスト産地育成事業会計	7,904,390	0	7,904,390
稲作農業の体質強化に向けた超低コスト産地育成事業会計	7,904,390	0	7,904,390
経常収益計	948,936,963	725,947,592	222,989,371
(2)経常費用			
経営所得安定対策会計	24,628,623	1,735,873	22,892,750
経営所得安定対策事業費事務費会計	1,654,893	1,735,873	-80,980
経営所得安定対策事業費eMAFFデータ移行費会計	22,973,730	0	22,973,730
収入減少影響緩和交付金の管理業務会計	68,640	189,530	-120,890
収入減少影響緩和交付金の管理業務会計	68,640	189,530	-120,890
新市場開拓に向けた水田リノベーション事業会計	916,349,203	724,034,968	192,314,235
新市場開拓に向けた水田リノベーション事業会計	916,349,109	724,034,968	192,314,141
繰越金(令和3年度事業利息)	94	0	94
稲作農業の体質強化に向けた超低コスト産地育成事業会計	7,904,390	0	7,904,390
稲作農業の体質強化に向けた超低コスト産地育成事業会計	7,904,390	0	7,904,390
経常費用計	948,950,856	725,960,371	22,771,860
当期経常増減額	-13,893	-12,779	200,217,511
2.経常外増減の部			
(1)経常外収益			
経常外収益計	-	-	-
(2)経常外費用			
経常外費用計	-	-	-
当期経常外増減額	-	-	-
当期一般正味財産増減額	-13,893	-12,779	200,217,511
一般正味財産期首残高	861,724	874,597	-12,873
一般正味財産期末残高	847,831	861,724	-13,893
III 正味財産期末残高	847,831	861,724	-13,893

※園芸農産振興・農産物流通対策事業補助金等交付要綱に従い、額の確定通知に合わせて会計処理をしている。